

105 豊かな心情を育てる国語科「読むこと」の学習指導（高）

月日	時 間	研 修 内 容 等
7 月 25 日  (水)	9:40 ~ 10:00	研修オリエンテーション 担当指導主事
	10:00 ~ 12:00	講義 「小説教材の指導法」 長崎大学 前教授 安河内 義己
	13:00 ~ 16:00	実践発表・協議 「小説教材の授業実践」 高等学校 教諭 長崎大学 前教授 安河内 義己 福岡県教育センター指導主事
	16:00 ~ 16:10	事務連絡 担当指導主事



ワークショップの様子



発表の様子



安河内先生からの助言

## 受講者の声

安河内先生がおっしゃった読解力（理解力・解釈力・鑑賞力）を国語教育の根幹として日々頑張っていきたいと思います。とても刺激になり勉強になりました。

小説教材、授業への新たなアプローチの仕方を学ぶことができたように思います。

国語科の在り方から説き起こされて、読解の諸相と「山月記」での具体的な分析へと、本当に参考になりました。どれもが刺激的でした。

講師の先生のお話は、普段の自分の授業を再考するきっかけになりました。また、他校の先生方の様々なお話を聞く機会もあり、有意義なものでした。

内容の濃い資料をたくさんいただき嬉しく感じています。帰宅後また復習し、授業改善に役立っていきたいです。

もうすぐ「山月記」の授業にかかります。自分なりに何か新しいものを加えて構想を立てようと思っています。

授業ではつい「読むこと」を目標にしてしまいがちだったと反省するきっかけになりました。何のために読むのか。課題や目標を提示することで、生徒が楽しく力をつけられることなどを実感しました。